

第 4 次青森県障害者計画 骨子案

現行計画骨子

改正等ポイント

改定計画骨子案

I はじめに

1 計画策定の背景	
2 計画の性格と位置付け	
3 計画期間	
4 計画の推進に向けた役割分担	(1) 県の役割
	(2) 市町村の役割
	(3) ボランティア、NPOをはじめ 県民一人ひとりの役割
5 障害保健福祉圏域	

I はじめに

1 計画策定の背景	
2 計画の性格と位置付け	
3 計画期間	
4 計画の推進に向けた役割分担	(1) 県の役割
	(2) 市町村の役割
	(3) ボランティア、NPOをはじめ 県民一人ひとりの役割
5 障害保健福祉圏域	

II 総論（計画の基本的考え方）

1 障害者の現状と障害者を取り巻く環境の変化	(1) 障害者数の状況
	①身体障害者（児）
	②知的障害者（児）
	③精神障害者
	④重症心身障害児（者）
	⑤難病患者
	(2) 障害者基本法の改正と障害者自立支援法の改正
	(3) 教育の状況
	(4) 障害者の雇用状況
2 基本理念	
3 横断的視点	
4 施策の柱	

合理的配慮、あらゆる場面におけるアクセシビリティ、さまざまな場面での機会の確保、心のバリアフリー、多様な他者とのコミュニケーションを含め記載

II 総論（計画の基本的考え方）

1 障害者の現状と障害者を取り巻く環境の変化	(1) 障害者数の状況
	①身体障害者（児）
	②知的障害者（児）
	③精神障害者
	④重症心身障害児（者）
	⑤難病患者
	(2) 障害者基本法と 障害者総合支援法
	(3) 教育の状況
	(4) 障害者の雇用状況
2 基本理念	
3 横断的視点	
4 施策の柱	

Ⅲ 各 論

1 障害者への理解促進と共生	(1) 障害・障害者への理解促進 <ul style="list-style-type: none"> ①共生社会づくり運動の推進 ②行政、企業における職員研修 ③ボランティア活動
	(2) 広報・啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ①障害者週間（12/3～9） ②広報活動の展開 ③障害者本人の意見の反映
2 生活支援の充実	(1) 利用者本位の生活支援体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ①相談・支援体制の整備・充実 ②わかりやすい総合相談窓口の設置と利用手続きの簡素化 ③福祉サービスの向上
	(2) 障害者の権利擁護の推進 <ul style="list-style-type: none"> ①障害者の権利擁護体制の整備 ②苦情相談解決体制の充実 ③虐待防止体制の整備
	(3) 障害福祉サービスの充実
	(4) 地域生活支援サービスの充実 <ul style="list-style-type: none"> ①地域での生活を支援する在宅サービスの充実 ②相談・情報提供体制の整備 ③医療費の助成等 ④福祉用具の開発、供給体制の整備 ⑤各種手当の支給等による経済的支援 ⑥障害者に対する住宅セーフティネットの構築
	(5) 人材の確保と質の向上
	(6) NPO、ボランティア等広範な市民活動の推進



Ⅲ 各 論

1 障害者への理解促進と共生	(1) 障害・障害者への理解促進 <ul style="list-style-type: none"> ①共生社会づくり運動の推進 ②行政、企業における職員研修 ③ボランティア活動
	(2) 広報・啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ①障害者週間（12/3～9）をはじめとした広報活動の展開 ②障害者本人の意見の反映
2 生活支援の充実	(1) 利用者本位の生活支援体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ①相談・支援体制の整備・充実 ②わかりやすい総合相談窓口の設置と利用手続きの簡素化 ③福祉サービスの向上
	(2) 障害者の権利擁護の推進 <ul style="list-style-type: none"> ①障害者の権利擁護体制の整備 ②苦情相談解決体制の充実 ③虐待防止体制の整備
	(3) 障害福祉サービスの充実
	(4) 地域生活支援サービスの充実 <ul style="list-style-type: none"> ①地域での生活を支援する在宅サービスの充実 ②相談・情報提供体制の整備 ③医療費の助成等 ④福祉用具の開発、供給体制の整備 ⑤各種手当の支給等による経済的支援 ⑥障害者に対する住宅セーフティネットの構築
	(5) 人材の確保と質の向上
	(6) NPO、ボランティア等広範な市民活動の推進



